



1.2.3.6.7.8.9. 式典の前に晴れやかな表情を見せる新成人たち 4.10. 恩師からのエールが新成人の胸に刻まれた 5. 成人式実行委員のメンバー 11. 笑顔でアルバム写真撮影をする新成人



新成人の代表2人が、誓いの言葉を述べました。

これからの社会に若いパワーを支えられ生きてきました。20年間ずっと支えてくれた両親、共に支え励ましあった友人、恩師の方々、そういった周囲の人のおかげで今日があります。

私たちはこれまで、いろいろな困難に直面することがありました。特に昨年は、大きな地震に見舞われ、生活から当たり前という言葉が抜けてしまったようなそんな感覚になりました。自分の無力さを感じ深い心の傷を負ったことを覚えています。しかし、地震後はたくさんの方の支援やボランティアなどをしていたとき、人がつくりだすエネルギーの大きさを感じ、勇気をもらいました。

私は、これらの経験を通して、これからの復興に少しでも貢献して、困っている人に手を差し伸べ、協力し合えるような人材になりたいと思います。私たちのこれからは、無限の可能性があります。新成人の若いパワーでこれからの社会をつくり上げていきましょう。



おかしまだいき 岡島大貴さん(福本一)

若者による地域創生を目指して

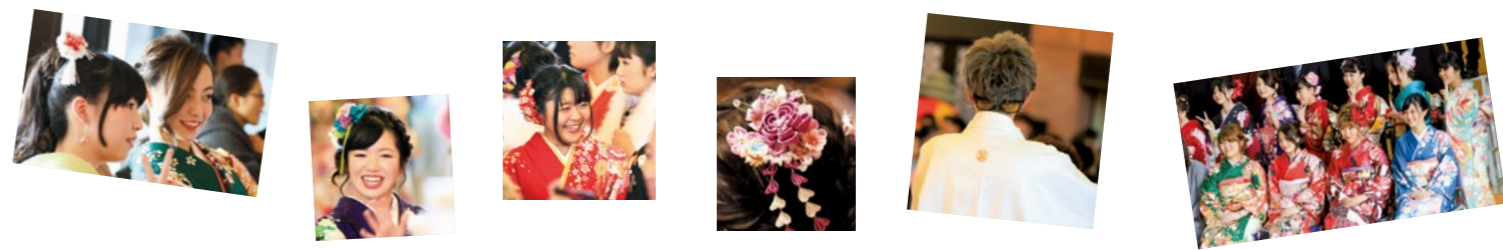
本日、私たちは新成人として大人の仲間入りを果たしました。これまで、私が生きてきた20年間は多くの学びや体験と反省の繰り返しでした。私をここまで成長させてくれたのは、親、先生、市民の皆さんのおかげです。

私は、高校生の時に「菊池世界プロジェクト」というギネス記録に挑戦するプロジェクトの実行委員長として、貴重な体験をしました。その際、あらためて菊池市の良さや人の温かさに触れることができ、より一層菊池市に尽くしたいという気持ちが強くなりました。現在は、市内の会社で働くと共に、多くの街づくり支援団体に活動しています。

私は「若者による地域創生」を目標に行動していきます。そして、私たち若者が将来の問題を解決するために動いていくべきだと考えています。成人式を迎えた、今日、今まで以上に行動に責任を持ち、菊池市の将来を見据え、菊池市の発展に努めていくことを誓います。



とみたまさきはる 富田雅春さん(太田)



平成29年菊池市成人式

二十歳の誓い

The Oath of the 20 years old

平成29年菊池市成人式は1月8日、菊池市文化会館大ホールで開催され、537人が新成人となり、大人への一歩を踏み出しました。

実行委員紹介の後、実行委員長の水上市勇作さんが「未来を背負って行く立場の一人として、自分の行動に責任を持ち、社会に貢献できるよう日々力を尽くして、私たちが復興へと進む熊本の希望の光になりましょう」とあいさつ。新成人たちの思い出をつづったスライドショーが上映されると、会場からは大きな歓声が沸き起こりました。

式典では、霍田匡史さんの開式宣言の後、江頭実市長が「社会がどのように変化しようとして、皆さん一人一人が揺るぎない信念と自信を持って、夢や希望に向かい、悔いのない人生を送ってほしい」と式辞。中学校時代の恩師も駆け付け、エールを送りました。

新成人の岡島大貴さん、富田雅春さんが「二十歳の誓い」を述べたあと、米本健太さんの交通安全宣言、東貴史さんの閉式宣言で幕を閉じました。

成人を祝し大成を祈る